

#### TSUNAGU

令和6年11月25日 我孫子市小中一貫教育だより 第353号

小から中への滑らかな接続にむけて

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



「手賀沼のうなきちさん」

## 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

○「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども ○確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども ○白八に白屋な特は、白畑な共和にオススドメ



「ふさだ だしお」

○自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども

# Abi-小中一貫教育 共有授業実践の様子を紹介するうな~!

### Abi-キャリア「デイサービス歌声発表会」

根戸小学校の2年生がAbi-キャリアの授業を展開しました。音楽科の授業として「デイサービス歌声発表会」を行いました。

小学校の体育館に、根戸デイサービスの通所者の方々をお迎えし、翌月に行われる歌声発表会で披露する曲を聴いてもらいました。初めは緊張していた子ども達でしたが、曲が流れ始めると練習の成果を発揮し、楽しく歌うことができました。発表を終えると「素敵な歌声をありがとう。」と、おじいちゃんやおばあちゃんから言われ、子ども達はとてもうれしそうな表情に



なりました。歌を聴いていただいた後は、デイサービスの職員の方のギターに合わせて、「しあわせなら手をたたこう」を一緒に歌ったり、オリジナル曲の「どんぐり体操」をしたりしました。全ての活動が終わると、子ども達は「楽しかったです。」「歌声発表会本番も頑張ります。」と自分の気持ちを伝え、ディサービス歌声発表会が終了しました。

聴いて下さる方に楽しんでもらえるよう一生懸命に取り組むことの大切さや、頑張ったことをほめてもらい気持ちが通じることの嬉しさを感じる時間となりました。

### Abi-ふるさと「血脇 守之助」

湖北小学校の6年生で我孫子の先人「血脇守之助」の授業が展開されました。学習のめあては、「先人達の功績を調べ、班で協力して新聞を作成する」ことです。

始めに学習の計画と、①「ふるさと我孫子の先人たち」を読む、②調べる、③まとめることを 3つ決める、④新聞にまとめる、⑤共有するという手順を確認しました。

次に、ワークシートを活用して調べたことを記入し、グループ毎に話し合いを行いました。 特に印象に残ったことは何か、どの内容をどの順番でまとめるか相談しました。新聞づくりは、 タブレットを活用しグループのメンバーが同時に作業できるようになっていました。「歯科医師

になり色々な役職を歴任したこと」、「野口英世を金銭的にも精神的にも支えたこと」、「どんなときも努力を忘れなかったこと」など感じたことや印象に残ったことは様々でしたが、めあてに向けて意欲的に取り組む姿が見られました。

次回は、新聞を完成させ互いに見合い共有する活動をします。 湖北小学校の NIE (Newspaper In Education) の取り組みと、 普段から活用しているタブレットを利用した協働活動を通し、我 孫子の先人について意欲的に学んでいました。

